



エコアクション21 環境経営レポート



2022年度 (レポートの対象期間：2022年5月～2023年4月)

発行日 2023年 6月 1日

第13版

 **株式会社 伊藤製作所**

目 次

	P
I 組織の概要	1~2
II 環境経営方針	3
III 環境経営目標	4
IV 環境経営計画	5
V 環境経営計画に基づき実施した取組内容 ・実施体制（役割・責任及び権限）	6~9
VI 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価 ・環境負荷の状況	10~14
VII 次年度の環境経営目標及び環境経営計画	15~16
VIII 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、 並びに違反、訴訟などの有無	17
IX 代表者による全体の評価と見直し・指示	18

I. 組織の概要

1. 会社名及び代表者氏名

会社名 株式会社 伊藤製作所
代表者 代表取締役 伊藤大史

2. 所在地

〒419-0313
事務所、本社工場 静岡県富士宮市西山2442-2
西山工場 静岡県富士宮市西山1866

3. 創業

昭和43年3月

4. 資本金

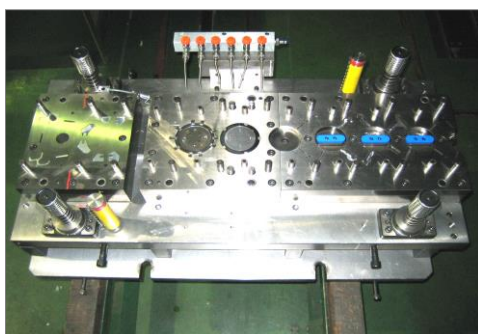
1,000万円

5. 環境管理責任者名及び連絡先

管理責任者 品質保証 勝亦正志
連絡先 TEL 0544-65-3777
FAX 0544-65-3778
E-MAIL m.katsumata@itou.co.jp

6. 事業活動及び製品サービス

家電・自動車部品のプレス・板金加工、スポット他溶接、サブ組立、及びプレス金型・治工具・検具の設計・製作



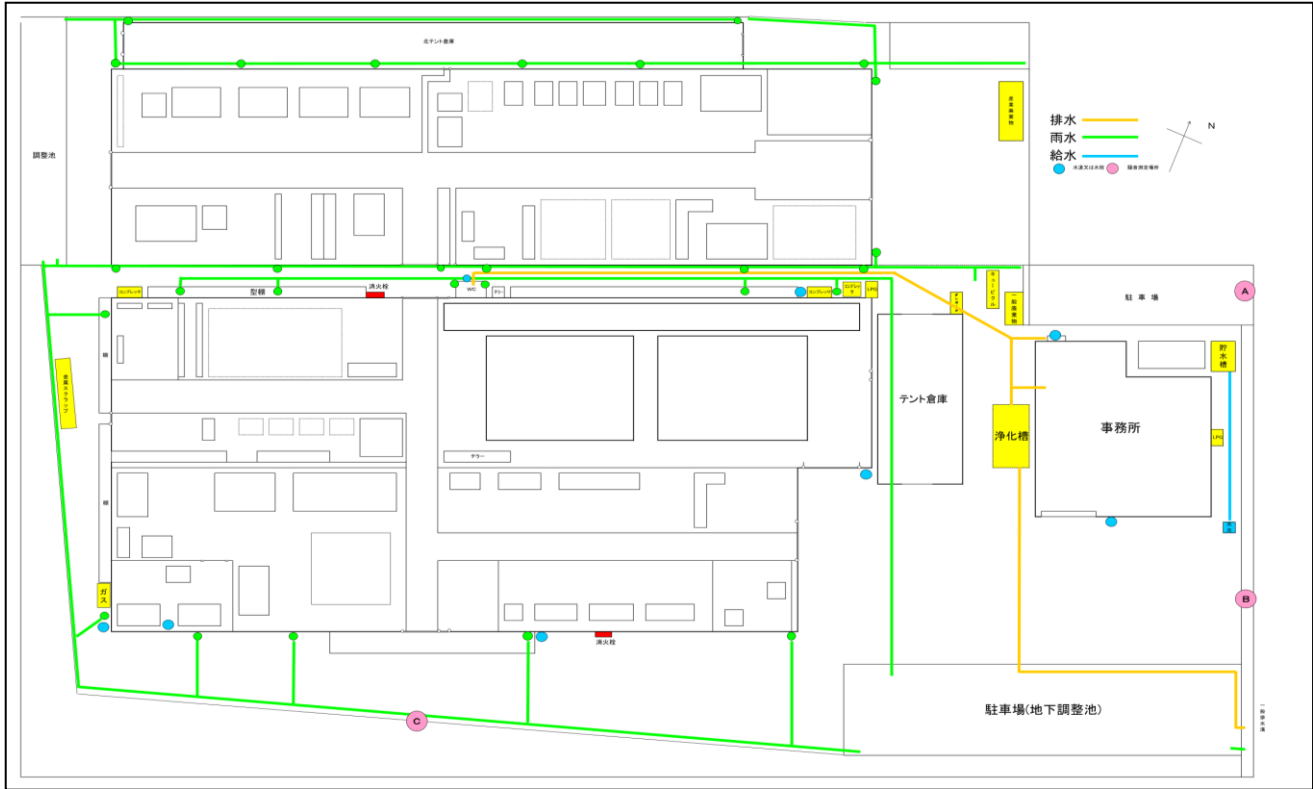
7. 事業の規模 (事業年度 5月~4月)

活動規模	単位	対象範囲	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
生産数	千個	全体	5,101	5,506	5,745	5,215	5,491	5,103
売上高	百万円	全体	922	1042	958	894	937	1158
従業員	人	全体	55	56	57	58	61	64
敷地面積	m ²	本社・工場	9,619	9,619	9,619	9,619	9,619	9,619
		西山工場	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800
床面積	m ²	本社・工場	3,800	3,800	3,800	3,800	4,091	4,091
		西山工場	377	377	377	377	377	524

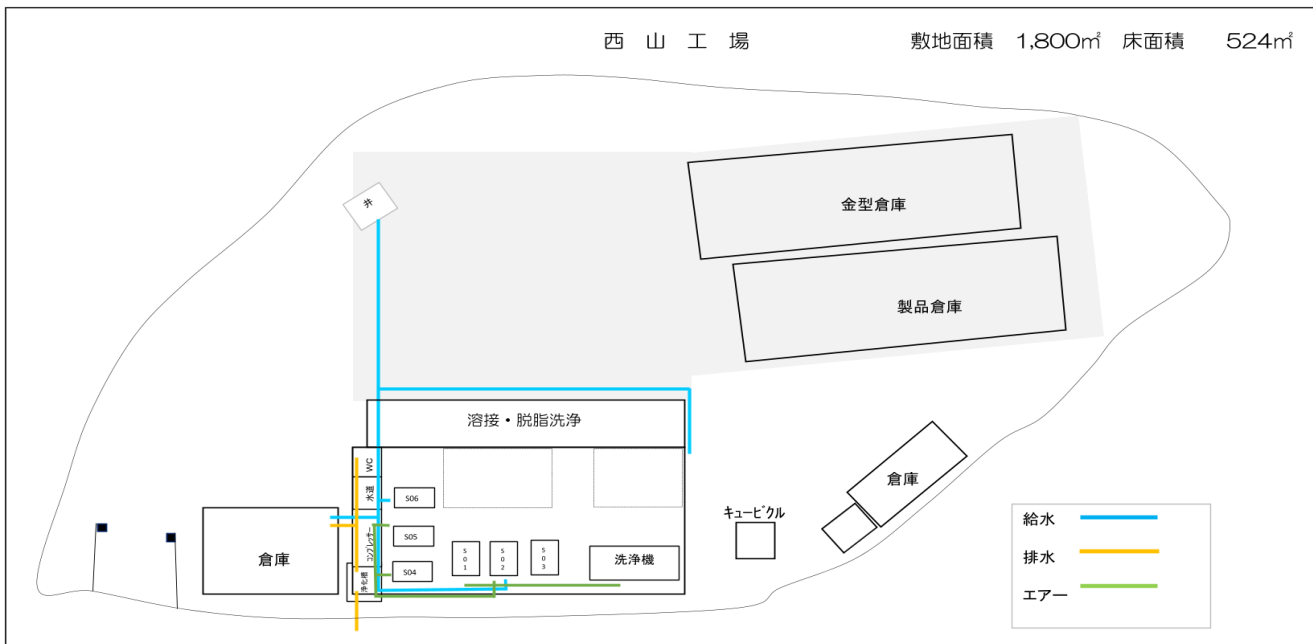
8. 敷地概要

- ◎ 都市計画法での用途地域指定：一部を除く市街化調整区域
- ◎ 静岡県生活環境の保全等に関する条例での地域指定
 - ・ 騒音：第2種区域
 - ・ 振動：第1種区域の2

本 社 工 場 敷地面積9,619㎡、床面積4,091㎡



西 山 工 場 敷地面積 1,800㎡ 床面積 524㎡



9. 対象範囲（認証・登録）（対象期間） 5月～翌年4月
- 組織の対象範囲(全組織) 株式会社 伊藤製作所 事務所、本社工場及び西山工場
- 認証登録対象範囲 家電・自動車部品のプレス・板金加工、スポット他溶接、サブ組立、及びプレス金型・治工具・検具の設計・製作

Ⅱ．環境経営方針

【基本理念】

当社は社是「誠心・誠意」に則り、金属製品の製造・販売をしている会社として
環境負荷の低減に配慮した生産活動をし、品質・環境と調和した金属製品の提供に努めます。
そして“かけがえのない地球環境”を守る為、全従業員で品質・環境保全活動を推進します。

【行動指針】

- ① 信頼性、経済性を考慮に入れ顧客ニーズを常に掴み敏速な対応に努めます。
- ② 品質と環境の大切さを認識し、全体の仕事を基本に忠実にを行い全従業員の能力を最大限に引き出します。
- ③ 方針に従って品質・環境目標を設定し、PDCAサイクルが持続的に展開され管理目標の達成に努めます。
- ④ 経営の課題とチャンスを明確にし、改善活動に努めます。
- ⑤ 品質・環境に関する教育を全従業員に行い、品質・環境保全の意識を高めます。
- ⑥ 環境関連法規制や当社が定めた事を遵守します。
- ⑦ 環境保全活動の推進において地域社会との協調連帯を図ります。
- ⑧ 二酸化炭素、水、産業廃棄物の排出量削減とリサイクル推進に努めます。

制定日： 2010年12月20日

改定日： 2022年 5月30日

株式会社 伊藤製作所
代表取締役 伊藤大史

Ⅲ. 環境経営目標

環境経営目標項目	推進部門	単位	基準値		目標	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
			2020年度						
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) *1 *2    	全体	%	100	目標	-2	-3	-4	-5	
		kg-CO ₂ /百万円	419	目標	411	407	403	399	
		kg-CO ₂	374,819		367,996	364,921	361,846	358,771	
	電力使用量	本社	kwh	601,741	絶対量 (総量)	589,706	583,689	577,671	571,654
			kg-CO ₂	265,368		260,060	257,407	254,753	252,099
		西山	kwh	37,944		37,185	36,806	36,426	36,047
			kg-CO ₂	16,733		16,399	16,231	16,064	15,897
		全体	kwh	639,685		626,891	620,494	614,098	607,701
			kg-CO ₂	282,101		276,459	273,638	270,817	267,996
	ガソリン使用量	全体	ℓ	1,872		1,853	1,853	1,853	1,853
			kg-CO ₂	4,345		4,301	4,301	4,301	4,301
	軽油使用量	全体	ℓ	24,000		23,760	23,760	23,760	23,760
			kg-CO ₂	62,976		62,346	62,346	62,346	62,346
	灯油使用量	本社	ℓ	3,600		3,528	3,492	3,456	3,420
			kg-CO ₂	8,971		8,792	8,702	8,612	8,523
西山		ℓ	400	392		388	384	380	
		kg-CO ₂	997	977		967	957	947	
全体		ℓ	4,000	3,920		3,880	3,840	3,800	
		kg-CO ₂	9,968	9,769	9,669	9,569	9,470		
LPG使用量	全体	kg	5,143	5,040	4,989	4,937	4,886		
		kg-CO ₂	15,429	15,120	14,966	14,812	14,658		
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)									
  	全体	一般廃棄物排出量削減 (リサイクル) *3	%	100	目標	-1	-1	-1	-1
		kg/百万円	2.73	目標	2.71	2.71	2.71	2.71	
	全体	ダンボール、新聞紙、コピー紙	kg	2,444		2,420	2,420	2,420	2,420
		一般廃棄物排出量削減 (最終処分) *3	%	100	目標	-1	-1	-1	-1
	全体	kg/百万円	5.50	目標	5.45	5.45	5.45	5.45	
		可燃ごみ	kg	4,920		4,871	4,871	4,871	4,871
全体	産業廃棄物排出量削減 (リサイクル) 木くず、廃プラスチック *4	%	100	目標	-1	-1	-1	-1	
	kg	6,860	目標	6,791	6,791	6,791	6,791		
総排水量削減 (節水)									
 	全体	水使用量削減 *5	%	100	目標	-1	-1	-1	-1
			m ³ (全社)	583	目標	577	577	577	577
			m ³ (本社工場)	495		490	490	490	490
			m ³ (西山工場)	88		87	87	87	87

*1 基準年の二酸化炭素排出係数は 0.441 kg-CO₂/kwh (東京電力EP 2019年)を使用する。

*2 二酸化炭素排出量は、生産量(売上高)に比例する部分が多い為、目標値は総排出量を売上高で割った値(kg-CO₂/百万円 原単位)を使用する。

軽油の基準値は2020年度の実績値を見直した値で使用する。

*3 一般廃棄物排出量は、生産量(売上高)に比例する部分が多い為、目標値に使用する数値は、排出量を売上高(百万円)で割った値(kg/百万円 原単位)を使用する。

*4 産業廃棄物(木くず)排出量の目標値は総量(kg)を使用する。

*5 水使用量削減目標値は総量を使用し、本社工場と西山工場の合算した目標とする。

・ 化学物質削減は少量のため、製品・サービスへの目標は活動が定着して定量化が難しいので数値目標とはしない。

IV. 環境経営計画

★印=新たな取り組み

2022年度活動計画内容		手段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
◆二酸化炭素排出量削減																
電力消費量の削減	昼休み、使用時以外の照明消灯	ルール遵守・確認	増田	昼休み時間の消灯推進												
	空調の適温化(設定温度:夏28℃冬20℃)	ルール遵守・確認	望月	28℃設定	←						20℃設定	←				
	エアコンフィルターの定期清掃	ルール遵守・確認	小林			フィルタ清掃					フィルタ清掃					
	エアコン、冷却機器の簡易点検	法令順守・確認	坪井	点検と記録			点検と記録				点検と記録			点検と記録		
	PC、OA機器の省電力化設定にする	ルール遵守・確認	小林	PCスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行												
	夜間、休日のOA機器の主電源をオフする	ルール遵守・確認	小林	退勤時の主電源オフを徹底												
	クールビズ・ウォームビズの励行	ルール遵守・確認	勝亦	ブラインド、作業着軽装対応												
	コンプレッサー昼休み時間の停止	ルール遵守・確認	高杉/志村	昼休み時間のスイッチオフ												
	エア漏れ機械設備の修理と日常点検見直し	改善・確認	坪井													
	★LED照明設備導入による消費電力削減	改善・確認	伊藤													全LED化完了3/
	★設備電力の見える化推進	維持管理	勝亦													
★設備電力の見える化推進	改善・確認	伊藤	計画	→	調査	→	見積	→	導入検討	11/					設備電力削減アイテムの発掘 1/	
化石燃料の削減	灯油	改善・確認	勝亦						灯油使用量の管理推進	←						
	ガソリン、軽油	改善・確認	池田													
	LPG	ルール遵守・確認	渡井													
◆廃棄物排出量削減																
一般ゴミの削減	個人が持ち込んだゴミは持ち帰る	ルール遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底												
ゴミ分別とリサイクルの推進	ダンボール、包装紙分別、リサイクルの励行	ルール遵守・確認	高杉	分別の呼びかけと定期確認			プラごみ活用によるリサイクル推進									
	コピー紙の両面積極的使用	ルール遵守・確認	芦澤	コピー裏紙使用の推進												
	PPバンド、容器袋の再利用推進	ルール遵守・確認	池田	使い終えたPPバンドやビニール袋の回収と再利用推進												
産廃物の削減	木枠、プラ容器パレットの返却と置場整頓	ルール遵守・確認	渡井	材料梱包用の添木の分別、取引先への返却徹底					木製パレット制限、プラパレット活用の定着化							
	マニフェスト報告書の提出	維持管理	勝亦	報告書提出			6/									
5Sの推進	★工場掲示板整備と品質、環境、安全連絡の徹底	改善・確認	渡井												★通路面補修工事 7/	
◆総排水量削減																
水使用量の削減 (節水)	手洗い、洗物の節水と水廻り清掃	ルール遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け												
	月1回水使用量、漏水の点検	ルール遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録と漏水確認												
	スポット溶接機冷却装置の維持管理	維持管理	志村	冷却水の定期補充とタンク内の定期清掃												
	貯水槽の点検と定期清掃	維持管理	勝亦												定期清掃3/	
	浄化槽の定期清掃と法令検査	維持管理	勝亦			定期清掃			定期清掃		定期清掃			法令検査3/	定期清掃	
◆化学物質使用量削減																
アルコール・洗浄液適切な管理	アルコール・洗浄液の適切な管理	維持管理	勝亦	SDS設置、溶剤専用容器の使用と危険物保管庫での施錠管理												
◆グリーン購入への取り組み																
エコ製品購入(事務用品)	エコ商品の積極的購入	購入比率	望月智	事務用品カタログでのエコ商品選定												
◆製品・サービスへの環境配慮																
顧客満足度の向上	客先納入不良件数の削減(Aランク不良)	削減率	勝亦	不良発生対策の維持管理と標準作業の推進												
	スポット溶接不良の削減	削減率	志村	状況把握			原因調査			改善						
◆その他																
環境教育	EMS会議で生産・品質・安全の報連相徹底	実施・確認	勝亦	EMS取組の月次報告の徹底												
『私のSDGs宣言』活動	★SDGs教育、取り組み宣言 キックオフ	計画・実施	勝亦	リーダー教育			活動計画	全体教育		★活動開始 10/					活動評価	
防災訓練	緊急想定訓練の計画と実施	計画・実施	菊池	防災設備点検6/							防災設備点検12/		訓練計画3/		訓練実施	
清掃活動	★工場敷地内外の清掃美化活動	計画・実施	渡井	毎週末												
安全・労働衛生活動	安全作業と快適な職場環境整備	計画・実施	渡井			★健康診断6/	★ストリフック7/	★技能実習生教育8/		★30分対応マニュアル見直し8/						

57

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

<改善活動>

2022年度の取り組み内容



1. 品質向上の取り組み

品質向上の取り組みの一環で主要取引先の「品質月間標語、作文」募集に作文1作品・標語47作品を応募し、標語部門で入選2作品、作文部門で高野さんの作品が最優秀賞に選ばれ表彰して戴いた。



2. 金型保管の改善

次年度300tプレス導入計画の為、プレスの設置計画場所にある金型と棚を移動する必要があり、1月西山工場にテント倉庫を建設した。金型出し入れの時間ロスを最小限に抑える為、使用頻度が高いものと低いものを選別して置き場所を見直した。



3. 輸送効率の改善

出荷量が増加傾向になってきた為、旧4tトラック2台を新4t、10tトラックに更新した。これにより、主要取引先の納品が3回/日から2回になり、軽油使用量-15%削減と運搬作業工数100H/月削減出来た。



4. 省エネ設備導入

旧型から新型NCベンダーに更新した。油圧式クランプによる金型段取りの短縮や曲げ順番をNC装置が計算し、試し曲げせず高精度の曲げ加工ができ、生産性が2倍に向上した。また環境に対応した設備であり、省エネ効果が期待できる。

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

<消防訓練及び環境上の緊急事態への対応>

想定される環境上の緊急事態に対し、環境への影響を最小限に食い止め、内外への連絡を円滑に行なえる様、可能な範囲で緊急対策訓練を実施する。

想定される緊急事態	想定される緊急時の状況	対応策
東海地震	高所から重量物落下、棚や積み上げ物の転倒	ヘルメットを被り余震、本震発生に備える。 揺れを感じたら危険な場所から離れ身の安全を確保する。 シャッターを開放し安全経路を確保する。
	漏電、ストーブ等から出火	消火器の設置場所を知り、出火の際直ぐ使えるようにする。 消火栓の点検、消火栓周囲を空ける。

【訓練記録】

訓練日	想定される緊急時の状況	対応・訓練等
2023/4/21	落下物、転倒物発生	避難訓練
参加者	57名	
評価と改善策	緊急地震速報の放送を聞いて作業を止め、即、安全な場所に移動出来た。 地震が収まり、避難誘導班の指示で避難経路から移動出来た。 緊急事態対応要領書(No.1)に準じて行ない問題なし。	

訓練日	想定される緊急時の状況	対応・訓練等
2023/4/21	火災（建物、森林）	消火訓練
参加者	57名	
評価と改善策	訓練用消火器で的に目掛けて放水を行い、消火の仕方を学ぶことが出来た。 放水時に、ホースの持ち方や注意点を確認した。 緊急事態対応要領書(No.1)に準じて行ない問題なし。	

【訓練の様子】



V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

<SDGsの取り組み>



会社スローガンにSDGsロゴを入れ、10月から活動を開始しました。



勉強会の風景



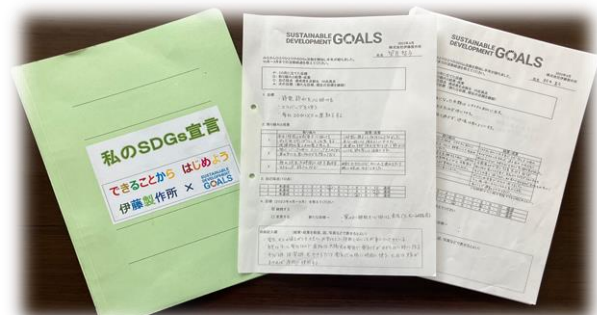
SDGsとは何かを学ぶ



「できることから はじめよう!」を合言葉に個人の取り組みから始め、グループ活動、会社全体の取り組みへと展開していきます。



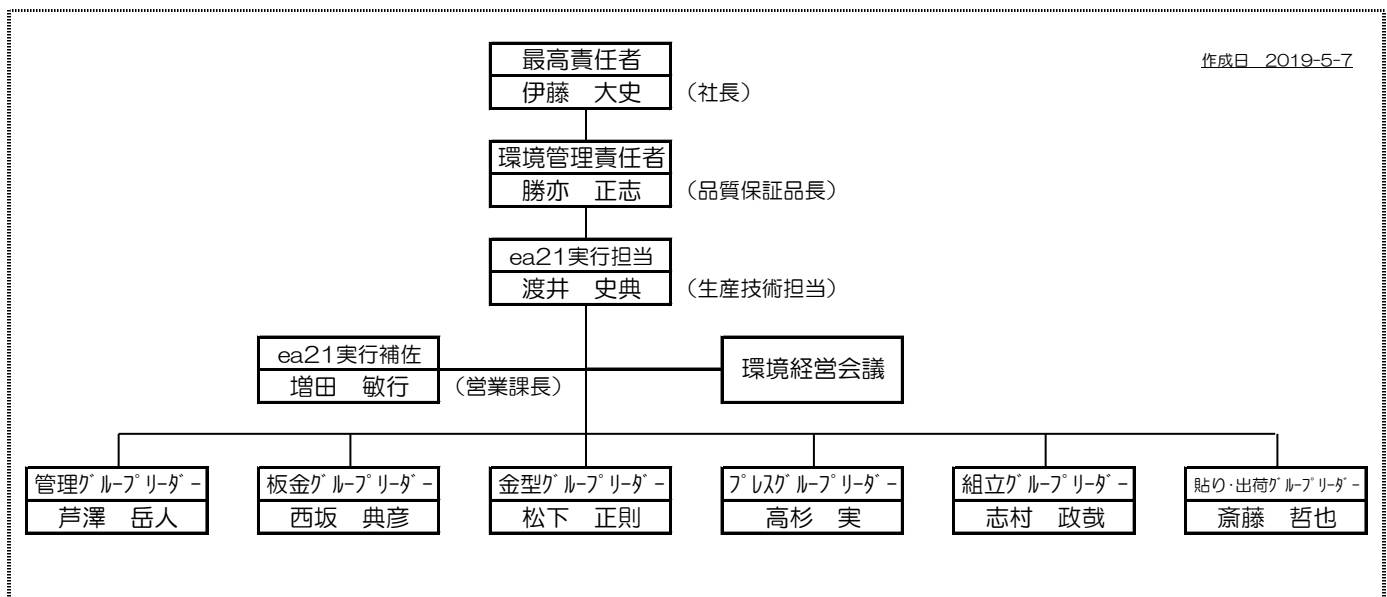
「私のSDGs」カードにひとりひとり目標を記入してもらい掲示しました。



半年毎、ひとりひとり活動を振り返ってもらい活動結果を用紙に記入して全体に回覧しSDGsの活動を深めていきます。

V. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

<実施体制>



(役割・責任及び権限)

最高責任者

- ・ 経営における課題とチャンスの明確化
- ・ 環境経営システムの構築、マニュアルの制定及び承認
- ・ 環境経営方針・環境経営目標の策定及び見直し
- ・ 環境経営計画の承認
- ・ 環境経営システムの構築・運用・維持に必要な資源の提供
- ・ 緊急事態発生時の統括

環境管理責任者

- ・ 環境経営計画の策定と推進
- ・ 環境法規等の把握及び見直し
- ・ 環境教育の統括
- ・ 環境経営システムの評価、見直し及び報告
- ・ 環境経営システムの維持管理

ea21実行担当、実行補佐

- ・ 環境経営計画の推進と実行
- ・ 環境法規等の把握と管理
- ・ 環境教育の計画
- ・ 環境経営システムの評価、見直し
- ・ 環境経営システムの維持管理

各グループリーダー

- ・ 環境経営計画の周知と実行
- ・ 環境法規等の把握及び遵守
- ・ 環境教育の推進
- ・ 環境経営システムの評価、見直し
- ・ 環境経営システムの維持管理

従業員

- ・ ea21活動を理解し、自主的、積極的に活動へ参加
- ・ 環境法規等の自覚及び遵守

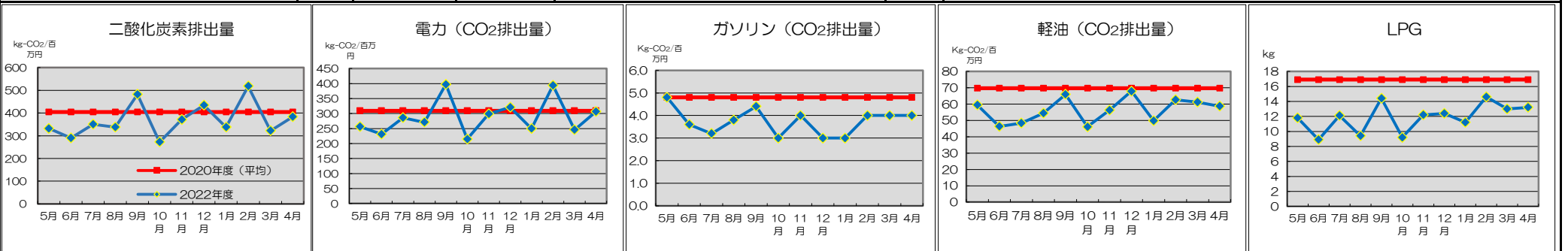
VI. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

環境経営目標項目	推進部門	単位	基準値		目標実績	環境経営目標値		
			2020年度			2022年度		
			5月～4月			5月～4月		
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) *1	全体	%	—		目標	-2		
		kg-CO2/百万円	—			411		
		kg-CO2	—			368,196		
		%	100		実績	-14		
		kg-CO2/百万円	419			361		
		kg-CO2	374,819			417,541		
	—	—		評価	○			
	電力使用量	本社	kwh	601,741		絶対量 (総量)	698,871	
			kg-CO2	265,368			308,202	
		西山	kwh	37,944			44,305	
			kg-CO2	16,733			19,539	
		全体	kwh	639,685			743,176	
			kg-CO2	282,101			327,741	
	ガソリン使用量	全体	ℓ	1,872			1,794	
			kg-CO2	4,345			4,164	
	軽油使用量	全体	ℓ	24,000			24,496	
			kg-CO2	62,976			64,278	
	灯油使用量	本社	ℓ	3,600			2,820	
			kg-CO2	8,971			7,027	
		西山	ℓ	400		347		
			kg-CO2	997		865		
		全体	ℓ	2,966		3,167		
			kg-CO2	9,968		7,892		
	LPG使用量	全体	kg	5,143		4,489		
			kg-CO2	15,429		13,467		
	廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)							
	一般廃棄物排出量削減 (リサイクル) ダンボール、新聞紙、コピー紙	全体	%	—		目標	-1	
kg/百万円			—		2.71			
%			100		-69			
kg/百万円			2.73		実績	0.85		
kg			2,444			990		
—			—			評価	○	
一般廃棄物排出量削減 (最終処分) 可燃ごみ	全体	%	—		目標	-1		
		kg/百万円	—			5.45		
		%	100			-13		
		kg/百万円	5.50		実績	4.80		
		kg	4,920			5,560		
		—	—			評価	○	
産業廃棄物排出量削減 (リサイクル) 木くず、廃プラスチック	全体	%	—		目標	-1		
		kg	—			6,791		
		%	100			-36		
		kg	6,860		実績	4,400		
		—	—			評価	○	
		—	—			—	—	
総排水量削減 (節水)								
水使用量削減	全体	%	—		目標	-1		
		m ³	—			577		
		%	100			-12		
		m ³ (本社工場)	495		実績	453		
		m ³ (西山工場)	88			59		
		全体	583			評価	○	

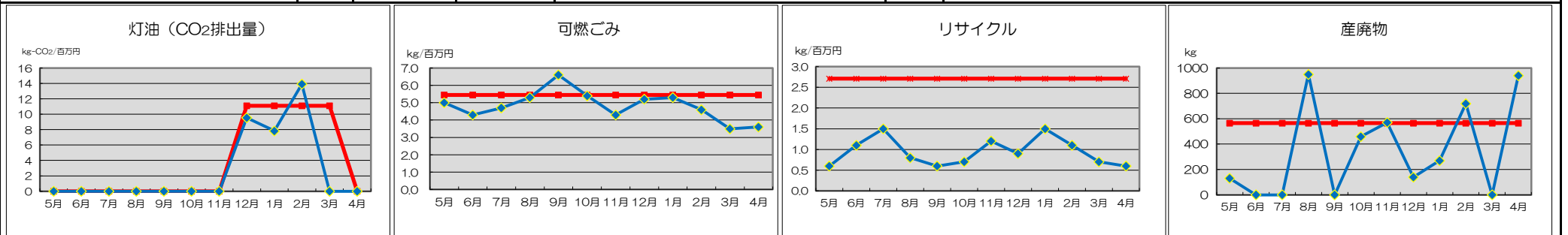
*1 二酸化炭素排出係数は 0.441kg-CO₂/kwh (東京電力EP 2019年)を使用した。

Ⅵ. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

取組項目 (単位)	目標と実績	基準年度比	取組実績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容
二酸化炭素排出量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 411 実績値 361	-2% -14%	基準年度比目標-2%に対し、実績は-14%となり目標達成出来た。	○	2022年度二酸化炭素排出量削減目標を達成することが出来た。次年度も設備投資を進め、効率の良い仕事を進めていく。
1. 電力使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 309 実績値 283	-2% -10%	エコパワーシステム導入による電力の見える化と電力改善効果を検討した。	○	エコパワーシステムを使用している会社を見学した。消費電力の見える化は導入コストが掛かる為保留とした。次年度消費電力の高い設備の低減方法を検討していく。
2. ガソリン使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 4.8 実績値 3.6	-1% -20%	エコドライブ、安全を心掛けて運転出来た。	○	ガソリン使用量削減は-20%で目標を達成出来た。コロナ影響で客先訪問を控えたのが原因と考える。次年度はコロナ前の活動に戻り増加を予想する為削減を強化する。
3. 軽油使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 69.7 実績値 55.5	-1% -21%	エコドライブ、安全を心掛けて運転出来た。4 tトラック更新、10 tトラックを導入。	○	輸送車両の老朽化、出荷品の増加に伴い、4 tトラック2台を新型の4 t、10 tに更新した。次年度は出荷作業と運搬の効率化を推進していく。
4. 灯油使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 11.1 実績値 6.8	0% -39%	出荷作業場の一部をテント倉庫に移転した為大型ストーブを設置した。	○	作業場の移動や作業者の増加によりストーブ追加購入を行った。今後灯油の購入量が増えていくと思われるが、購入量をコントロールしながら目標を達成していく。
5. LPG使用量削減 (kg-CO ₂ /百万円)	目標値 16.9 実績値 11.6	-2% -33%	燃料の価格高騰によりコスト意識定着。フォークリフトのアイドリングストップ定着。	○	フォークリフト作業の停止時、アイドリングストップの徹底が出来ている。次年度、積荷量が増え傾向なので効率の良い作業を推進していく。



取組項目	目標と実績	基準年度比	取組実績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容
◆廃棄物排出量削減					
① ダンボール、新聞紙、コピー紙 (kg/百万円)	目標値 2.71 実績値 0.85	-1% -69%	製品の出荷時、ダンボール箱をブラダン通箱に変更した。回収業者を変更した。	○	ダンボールからブラダンボールに変更が進み、ダンボール排出量が減少した。次年度は会議資料を電子データに切り替えてコピー紙削減に取り組んでいく。
② 可燃ごみ (kg/百万円)	目標値 5.45 実績値 4.80	-1% -13%	鋼材の材料包装紙は製品保護用にリユース活用を推進した。	○	製品保護用に材料包装紙(PEラミ紙)をリユースが定着したが使い終わったものが可燃ごみになっている為、次年度はPEラミ紙をリサイクル分別し可燃ごみを削減して行く。
③ 木くず、廃プラスチック (kg)	目標値 6,791 実績値 4,400	-1% -36%	鋼材の梱包木枠を仕入先に引き取ってもらい社内の処分量を減らした。	○	鋼板の梱包木枠返却を推進し木くずの排出量が減っている。廃プラも減少した。次年度も継続して削減に取り組んでいく。

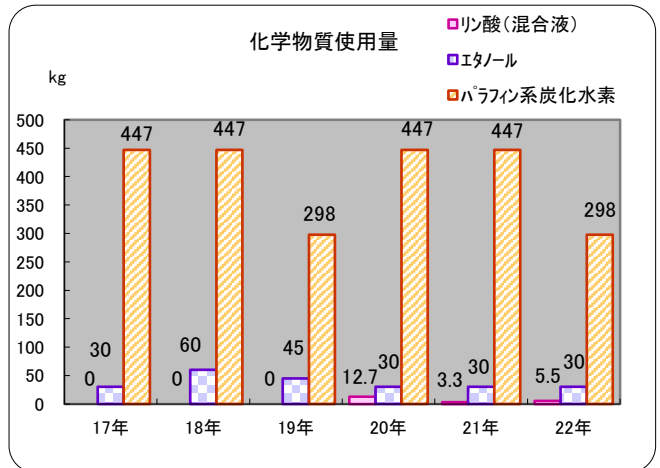
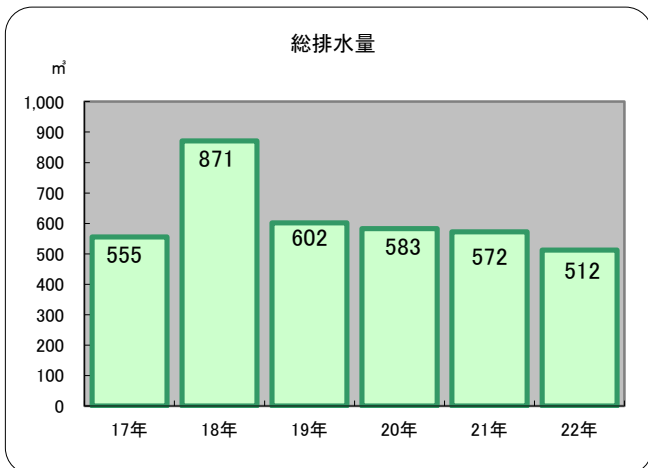
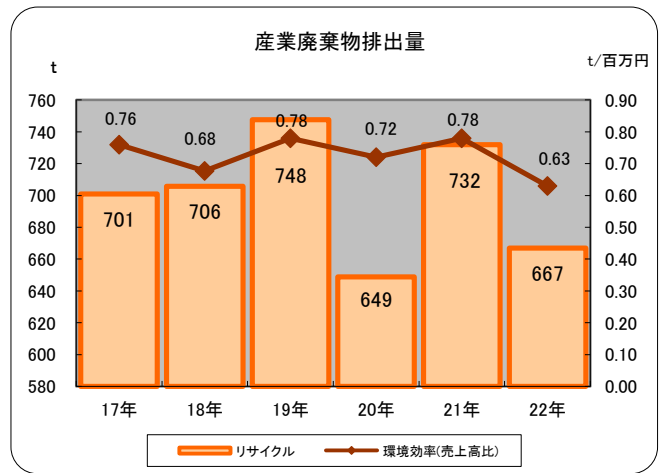
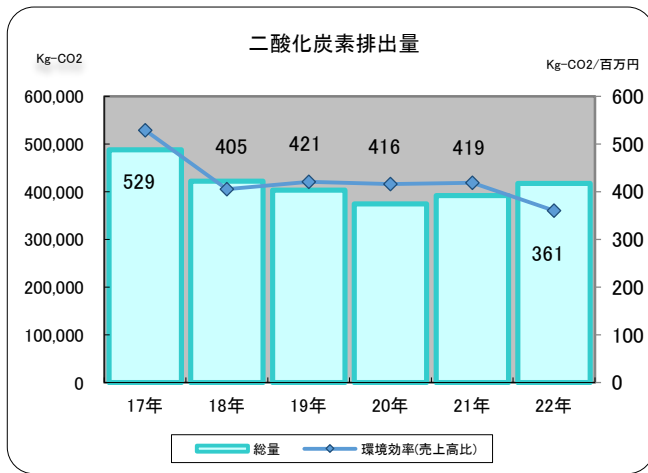


取組項目 (単位)	目標と実績		基準年度比	取組実績	評価	達成事項、問題点、次年度取組内容																																							
◆総排水量削減																																													
水使用量の削減 (m ³) ※実績値は(本社と西山工場の合計)	目標値	577	-1%	毎月水使用量を記録し漏水、ムダ使いがないかチェックした。	○	本社、西山工場とも水使用量の目標を達成した。事務所手洗い場の水漏れは水道蛇口を修理した。次年度も水使用量削減に取り組む。																																							
	実績値	512	-12%																																										
<p>水使用量</p> <table border="1"> <caption>水使用量 (m³)</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>4月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> <td>577</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>50</td> <td>40</td> <td>50</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>40</td> <td>45</td> <td>35</td> <td>40</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table>							月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	目標値	577	577	577	577	577	577	577	577	577	577	577	577	実績値	40	45	50	40	50	40	45	40	45	35	40	40
月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月																																	
目標値	577	577	577	577	577	577	577	577	577	577	577	577																																	
実績値	40	45	50	40	50	40	45	40	45	35	40	40																																	
◆化学物質使用量削減																																													
アルコールの適切な管理	目標	適切な管理	—	専用容器によるアルコール管理を徹底した。ウイルス除去用アルコールの管理を徹底した。	○	専用ポトルにエタノールと表示して安全管理を徹底した。コロナウイルス除去用のアルコール容器も表示して安全管理を徹底した。次年度も適切な管理を実施していく。																																							
	実績	継続実施	—																																										
◆グリーン購入への取り組み																																													
エコ製品購入(副資材,事務用品)	目標値	50%	—	購入品目を見直して、エコ商品の購入を徹底した。	○	目標は達成したが、エコ商品以外の購入が増えている為、エコ商品を優先して購入していく。次年度もグリーン購入の取り組みを推進していく。																																							
	実績値	52%	—																																										
◆製品・サービスへの環境配慮																																													
客先納入不良件数の削減 (Aランク不良)	目標値	50%	—	客先納入Aランク不良0件達成出来た。	○	今年度は客先納入不良カウント数5% (前年比較) 削減し、Aランク不良0件を達成。次年度も継続してAランク不良0件を目標に活動していく。																																							
	実績値	50%	—																																										
スポット溶接不良の削減	目標値	50%	—	溶接工程における不具合が目標オーバーした。不良要因分析を行い対策を施した。	×	溶接不良の要因分析を実施。不良発生の多い作業者は多品種少量生産の担当で作業負荷が大きい為仕事量を分散し改善。次年度も引き続きスポット不良低減を推進する。																																							
	実績値	80%	—																																										
◆その他																																													
①環境教育	目標	12	100%	月末に環境経営会議を実施。週末に生産調整ミーティングを実施。	○	環境経営会議は毎月実施出来た。次年度から会議資料は液晶画面を使って行い、紙資料の配布を止めていく方向で検討する。																																							
	実績	12	100%																																										
②防災訓練	目標	1	100%	大地震を想定し避難訓練、初期消火訓練及び放水訓練を実施した。	○	5月・12月に工場防火設備の点検を実施した。今後、旧防火設備の更新が出てくる為計画的に進めていく。次年度はAED講習等を計画していきたい。																																							
	実績	1	100%																																										
③清掃活動	目標	3	100%	工場と敷地内外を毎週末10分清掃を開始した。全従業員の5S意識が上がった。	○	工場周辺のゴミや草木の落ち葉等を回収し敷地内外とも綺麗になり従業員の5S意識が上がったと感じる。次年度も継続して10分間清掃を行っていく。																																							
	実績	3	100%																																										
④安全衛生活動	目標	12	100%	場内危険箇所の洗い出しを行った。通路段差のアスファルト補修を行った。	○	工場内の製品高積み制限を150cm以下に取り決めた。ﾌﾞﾗｯﾀｰ走行音をｽﾃｰｼﾞ音に変更。次年度は場内の通路、十字路に停止線、ミラー設置を計画していく。																																							
	実績	12	100%																																										
⑤SDGsの取り組み	目標	—	—	全従業員対象にSDGs講習会を行った。10月からSDGsの取り組みを開始した。	○	7、10月に外部講師によるSDGs講習会を行った。全従業員にSDGs個人目標を宣言してもらい半年間活動した。次年度会社全体の目標に取り組んでいく。																																							
	実績	—	—																																										

VI. 環境負荷の状況

環境への負荷		単位	2019年	2020年	2021年	2022年	
二酸化炭素排出量	二酸化炭素	kg-CO ₂	403,190	372,242	392,190	417,541	
	(電力)	kg-CO ₂	322,683	282,101	300,672	327,741	
	※1 (化石燃料)	kg-CO ₂	80,506	90,141	91,518	89,800	
	(使用した二酸化炭素排出係数)	kg-co2/kwh	0.453	0.453(5~7月) 0.441(8~4月)	0.441	0.441	
廃棄物排出量及び 廃棄物最終処分量	一般廃棄物	リサイクル	t	3	2	2	1
		熱利用	t	6	5	5	6
		最終処分量	t	0	0	0	0
	産業廃棄物	中間処理	t	747.6	648.9	732.1	667.3
		リサイクル	t	747.6	648.9	732.1	667.3
		最終処分量	t	0	0.5	0.3	0.2
総排水量	公共用水域	m ³	602	583	572	512	
水使用量	上水・地下水	m ³	602	583	572	512	
化学物質使用量	リン酸(混合液)	kg	0	13	3	6	
	エタノール	kg	45	30	30	30	
	パラフィン系炭化水素	kg	298	447	447	298	

※1. (化石燃料)にLPGの排出量が含まれる。LPG排出量削減目標、計画及び取り組みは2021年から開始した。



VI. 環境経営目標及び環境経営計画の実績・取組結果とその評価

○よく出来た

△もっとがんばりたい

×出来なかった

★印=新たな取り組み

2022年度活動計画内容		手段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	活動評価				
◆二酸化炭素排出量削減																				
電力消費量の削減	昼休み、使用時以外の照明消灯	ルール遵守・確認	増田	昼休み時間の消灯推進													○			
	空調の適温化(設定温度:夏28℃冬20℃)	ルール遵守・確認	望月	28℃設定													○			
	エアコンフィルターの定期清掃	ルール遵守・確認	小林	フィルタ清掃													△			
	エアコン、冷却機器の簡易点検	法令順守・確認	坪井	点検と記録													○			
	PC、OA機器の省電力化設定にする	ルール遵守・確認	小林	PCスクリーンセ이버、コピー機節電待機モードの実行													○			
	夜間、休日のOA機器の主電源をオフする	ルール遵守・確認	小林	退勤時の主電源オフを徹底													○			
	クールビズ・ウォームビズの励行	ルール遵守・確認	勝亦	ブラインド、作業着軽装対応													○			
	コンプレッサー昼休み時間の停止	ルール遵守・確認	高杉/志村	昼休み時間のスイッチオフ													○			
	エア漏れ機械設備の修理と日常点検見直し	改善・確認	坪井														○			
	★LED照明設備導入による消費電力削減	改善・確認	伊藤														×			
	★設備電力の見える化推進	改善・確認	伊藤	計画	調査	見積	導入検討	12/16	設備電力削減アイテムの発掘	×							×			
化石燃料の削減	灯油	改善・確認	勝亦						灯油使用量の管理推進								○			
	ガソリン、軽油	改善・確認	池田						4t車更新	10t車導入							○			
	LPG	ルール遵守・確認	渡井														○			
◆廃棄物排出量削減																				
一般ゴミの削減	個人が持ち込んだゴミは持ち帰る	ルール遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底													○			
ゴミ分別とリサイクルの推進	ダンボール、包装紙分別、リサイクルの励行	ルール遵守・確認	高杉	分別の呼びかけと定期確認	プラごみ活用によるリサイクル推進												○			
	コピー紙の両面積極的使用	ルール遵守・確認	芦澤	コピー裏紙使用の推進													○			
	PPバンド、容器袋の再利用推進	ルール遵守・確認	池田	使い終えたPPバンドやビニール袋の回収と再利用推進													○			
産廃物の削減	木枠、プラ容器パレットの返却と置場整頓	ルール遵守・確認	渡井	材料梱包用の添木の分別、取引先への返却徹底	木製パレット制限、プラパレット活用の定着化												○			
	マニフェスト報告書の提出	維持管理	勝亦	報告書提出	6/13												○			
5Sの推進	★工場掲示板整備と品質、環境、安全連絡の徹底	改善・確認	渡井		★通路面補修工事 7/30												重量ラック導入3/30	○		
◆総排水量削減																				
水使用量の削減 (節水)	手洗い、洗物の節水と水廻り清掃	ルール遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け													○			
	月1回水使用量、漏水の点検	ルール遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録と漏水確認													○			
	スポット溶接機冷却装置の維持管理	維持管理	志村	冷却水の定期補充とタンク内の定期清掃													○			
	貯水槽の点検と定期清掃	維持管理	勝亦														定期清掃3/27	○		
	浄化槽の定期清掃と法令検査	維持管理	勝亦		定期清掃		定期清掃		定期清掃		定期清掃		定期清掃		法令検査3/22	定期清掃	○			
◆化学物質使用量削減																				
アルコール・洗浄液適切な管理	アルコール・洗浄液の適切な管理	維持管理	勝亦	SDS設置、溶剤専用容器の使用と危険物保管庫での施錠管理													○			
◆グリーン購入への取り組み																				
エコ製品購入(事務用品)	エコ商品の積極的購入	購入比率	望月智	事務用品カタログでのエコ商品選定													○			
◆製品・サービスへの環境配慮																				
顧客満足度の向上	客先納入不良件数の削減(Aランク不良)	不良件数	勝亦	不良発生対策の維持管理と標準作業の推進													○			
	スポット溶接不良の削減	不良件数	志村	状況把握	原因調査	改善												×		
◆その他																				
環境教育	EMS会議で生産・品質・安全の報連相徹底	実施・確認	勝亦	6/10富士宮市省エネセミナー参加	EMS取組の月次報告の徹底												○			
『私のSDGs宣言』活動	★SDGs教育、取り組み宣言 キックオフ	計画・実施	勝亦	リナー教育6/27	活動計画	全体教育9/26	★活動開始 10/1 個人目標宣言												活動確認	○
防災訓練	緊急想定訓練の計画と実施	計画・実施	菊池	防災設備点検5/27	防災設備点検1/27												訓練計画3/18	訓練実施4/21	○	
清掃活動	★工場敷地内外の清掃美化活動	計画・実施	渡井	毎週末													毎週末実施	○		
安全・労働衛生活動	安全作業と快適な職場環境整備	計画・実施	渡井	★健康診断6/7	★ストリッピング7/	★技能実習生教育8/1	★30対応マニュアル見直し9月	自動ヤック修理	フロッパー警報音変更2/1	技能実習生7/4/14						○				

Ⅶ. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

環境経営目標項目	推進部門	単位	基準	目標	目標	
			2020年度		2023年度	
二酸化炭素排出削減 (省エネルギー) *1	全体	%	—	目標	-3	
		kg-CO ₂ /百万円	419		407	
		kg-CO ₂	374,819		365,471	
	電力使用量	全体	kwh		639,685	620,494
			kg-CO ₂		282,101	273,638
	ガソリン使用量	全体	ℓ		1,872	1,853
			kg-CO ₂		4,345	4,301
	軽油使用量	全体	ℓ		24,000	23,760
			kg-CO ₂		62,976	62,346
	灯油使用量 *2	本社	ℓ		3,600	3,600
			kg-CO ₂		8,971	8,971
		西山	ℓ		400	400
			kg-CO ₂		997	997
		全体	ℓ		4,000	4,000
			kg-CO ₂		9,968	9,968
LPG使用量	全体	kg	5,143	4,989		
		kg-CO ₂	15,429	14,966		
廃棄物排出量削減 (リサイクル推進)						
一般廃棄物排出量削減 (リサイクル) ダンボール、新聞紙、コピー紙	全体	%	—	目標	-1	
		kg/百万円	2.73		2.71	
		kg	2,444		2,420	
一般廃棄物排出量削減 (最終処分) 可燃ごみ	全体	%	—	目標	-1	
		kg/百万円	5.50		5.45	
		kg	4,920		4,871	
産業廃棄物排出量削減(リサイクル) 木くず、廃プラスチック	全体	%	—	目標	-1	
		kg	6,860		6,791	
総排水量削減 (節水)						
水使用量削減	全体	%	—	目標	-1	
		m ³ (全社)	583		577	
		m ³ (本社工場)	495		490	
		m ³ (西山工場)	88		87	

*1 基準年の二酸化炭素排出係数は 0.441 kg-CO₂/kwh (東京電力EP 2019年)を使用する。

*2 灯油使用量は売上高に比例せず、その年の気温に影響し、削減目標値の設定が難しいことから過去使用実績を踏まえて維持管理目標を設定する。

Ⅶ. 次年度の環境経営目標及び環境経営計画

★印=新たな取り組み

2023年度活動計画内容		手段	推進者	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
◆二酸化炭素排出量削減																
電力消費量の削減	屋休み、使用時以外の照明消灯	ルール遵守・確認	増田	屋休み時間の消灯推進												
	空調の適温化(設定温度:夏28℃冬20℃)	ルール遵守・確認	望月	28℃設定		←		→		20℃設定		←		→		
	エアコンフィルターの定期清掃	ルール遵守・確認	勝亦	フィルター清掃		→		→		フィルター清掃		→		→		
	エアコン、冷却機器の簡易点検	法令順守・確認	坪井	点検と記録		→		→		点検と記録		→		点検と記録		
	PC、OA機器の省電力化設定にする	ルール遵守・確認	芦澤	PCスクリーンセーバー、コピー機節電待機モードの実行												
	夜間、休日のOA機器の主電源をオフする	ルール遵守・確認	芦澤	退勤時の主電源オフを徹底												
	クールビズ・ウォームビズの励行	ルール遵守・確認	勝亦	ブラインド、作業着軽装対応												
	★コンプレッサー屋休み時間の停止	ルール遵守・確認	高杉/志村	屋休み時間のスイッチオフ												
	ピークデマンドの監視と月例報告	維持管理	勝亦	→												
	★新設備導入による省エネと生産性向上	改善・確認	伊藤	★インバーターポンプ機 5/ ★300kgボアレス、80tボアレス導入 6/ ★大型プレスの生産性について現状調査と生産性向上に向けた改善												
化石燃料の削減	灯油	改善・確認	勝亦	灯油使用量の管理推進												
	ガソリン、軽油	改善・確認	池田	→												
	LPG	ルール遵守・確認	池田	→												
◆廃棄物排出量削減																
一般ゴミの削減	個人が持ち込んだゴミは持ち帰る	ルール遵守・確認	高杉	個人ゴミを持ち込まないを徹底												
ゴミ分別とリサイクルの推進	★ダンボール、包装紙分別、リサイクルの励行	ルール遵守・確認	高杉	分別の呼びかけと定期確認		→		→		→		→		→		
	コピー紙の両面積極的使用	ルール遵守・確認	芦澤	コピー裏紙使用の推進												
	PPバンド、容器袋の再利用推進	ルール遵守・確認	池田	使い終わったPPバンドやビニール袋の回収と再利用推進												
産廃物の削減	木枠、プラ容器パレットの返却と置場整頓	ルール遵守・確認	渡井	材料梱包用の添木の分別、取引先への返却徹底						木製パレット制限、プラパレット活用との定着化						
	★マニフェスト報告書の提出	維持管理	勝亦	マニフェスト報告書提出						★電子マニフェストR6年導入を検討						
5Sの推進	★工場掲示板整備と品質、環境、安全連絡の徹底	改善・確認	渡井	★組立作業場の改善				★金型ラックの移動				★組立用仕掛品置場の整備				
◆総排水量削減																
水使用量の削減 (節水)	手洗い、洗物の節水と水廻り清掃	ルール遵守・確認	志村	節水呼びかけ、節水ラベルで意識付け												
	月1回水使用量、漏水の点検	ルール遵守・確認	志村	水道メーターの量の記録と漏水確認												
	スポット溶接機冷却装置の維持管理	維持管理	志村	冷却水の定期補充とタンク内の定期清掃												
	貯水槽点検・清掃/浄化槽定期清掃・法令検査	維持管理	勝亦	→		→		→		→		→		→		
◆化学物質使用量削減																
アルコール・洗浄液適切な管理	アルコール・洗浄液の適切な管理	維持管理	勝亦	SDS設置、溶剤専用容器の使用と危険物保管庫での施錠管理												
◆グリーン購入への取り組み																
エコ製品購入(事務用品)	エコ商品の積極的購入	購入比率	望月智	事務用品カタログでのエコ商品選定												
◆製品・サービスへの環境配慮																
顧客満足度の向上	客先納入不良件数の削減(Aラック不良)	不良件数	勝亦	不良発生対策の維持管理と標準作業の推進												
	スポット溶接不良の削減	不良件数	志村	標準作業の徹底指導												
	★組立作業場の整備と作業改善	改善・確認	渡井	→						★仕掛品、完成品置き場整備				★組立作業場整備		
◆SDGsの取り組み																
SDGsの取り組み	★私のSDGs宣言 半期毎チェック	計画・実施	勝亦	私のSDGs宣言6か月自己評価						1年活動自己評価						
	★KPI設定の推進と実施フォロー	計画・実施	伊藤	★商工中金P/F融資準備						KPI設定・評価書作成・第三者機関認定						
	★ダイバーシティ推進、人材育成強化	計画・実施	伊藤	★ダイバーシティ推進、人材育成の計画												
◆その他																
環境教育	EMS会議で生産・品質・安全の報連相徹底	実施・確認	勝亦	EMS取組の月次報告の徹底												
防災訓練	★緊急想定訓練の計画と実施	計画・実施	菊池	防災設備点検5/		★防火設備機器の更新、追加8/				防災設備点検11/		訓練計画		防災訓練		
清掃活動	工場敷地内外の清掃美化活動	計画・実施	渡井	金型作業場レイアウト変更		プレス工場通路ペンキ塗り				緑地雑草対策						
安全・労働衛生活動	安全作業と快適な職場環境整備	計画・実施	渡井	健康診断5/		技能実習生4名入社7/		ストレスチェック7/		歩行通路の安全整備						

Ⅷ. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 適用される環境関連法規等とその遵守状況 (2022年度 : 2022年5月~2023年4月)

法令・条例等	適用事項及び遵守内容	遵守状況
廃棄物処理法 (法12条2項、規8条) (法12条の3~5) (法12条の3.5)	木くず、廃プラスチック、廃油、廃酸、蛍光灯	○
	囲い、表示板設置(60×60cm以上)	○
	産業廃棄物の収集、運搬、処分の委託契約 産業廃棄物管理票の保管(A、B2、D、E票)	○
静岡県産業廃棄物の適正な 処理に関する条例 (条例8条) (条例10条) (法12条の3第6項)	産業廃棄物管理責任者の選任	△
	年1回実地確認(優良産廃事業者は不要)	△
	産業廃棄物管理票の交付状況報告	6/13提出
騒音規制法 静岡県生活環境の保全に関する条例 (法6条) (法5条)(条例52条) (法4条の3) (法3条の3)	騒音規制法に基づく特定施設の届出	○
	規制基準:第2種区域	○
	公害防止管理者の届出	○
	公害防止統括者の届出	○
振動規制法 静岡県生活環境の保全に関する条例 (法6条) (法5条)(条例79条) (法4条の3) (法3条の3)	振動規制法に基づく特定施設の届出	○
	規制基準:第1種区域の2	○
	公害防止管理者の届出	○
	公害防止統括者の届出	○
労働安全衛生法 (法22条) (法66条) (法606条、607条) (法604条、605条)	耳栓着用	○
	健康診断(年1回)	6/7実施
	温湿度確認	○
	照度、採光及び照明	○
浄化槽法 (法7条、11条) (法8条) (法9条)	定期検査(年1回)	3/22実施
	保守点検(年4回)	4/20,7/27,10/24,2/15
	清掃(年1回)	12/9、2/24
消防法 富士宮市火災予防条例 (9条の3) (第77条1項)	危険物の規制量未滿での使用と保管	○
	消防法に準じた形で管理	○
	SDSの設置、保管	○
RoHS指令 REACH規則	材料、副資材RoHS適合品を購入	○
	RoHS適合品に識別表示し出荷	○
	REACH規制対象物質の含有量・無の報告	○
フロン排出抑制法 (法86条) (法第16条①) (法第43条) (法第45条)	適切な場所への設置	○
	機器の簡易点検	5/21,8/19,11/18,2/17
	点検等の履歴の保存(設置から廃却後3年保管)	○
	機器の廃却時、引取証明書の保管(3年)	○

○遵守 △非該当/継続 ✖未遵守

2. 環境関連法規等の遵守状況の評価結果

環境関連法規等の適用事項及び遵守内容に対する逸脱はありません。

3. 関係機関からの指摘、利害関係者からのクレーム等

過去3年間(2020年5月~2023年4月)、一切ありません。

法令等の最新情報は各WEBサイトで調べ、4/28に遵守状況を確認しました。

承認	確認
2023/4/28 	2023/4/28 

Ⅸ. 代表者による全体の評価と見直し・指示

作成

勝亦

作成 2023年 5月 30日

1・見直し関連情報	項目		確認 (必要に応じて評価・コメント記載)	
	1	エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/>	環境経営マニュアルを見直しました。
2	環境目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/>	製品サービスへの環境配慮の取組項目「スポット溶接不良の削減」目標が未達成でした。	
3	環境活動計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	環境活動計画に沿って取り組むことが出来ました。	
4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/>	環境関連法規は遵守され問題ありません。	
5	外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/>	外部からの苦情はありません。	
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/>	製品サービスへの環境配慮の取組項目「スポット溶接不良の削減」の是正処置を実施しました。	
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/>	特にありません。	
8	その他()	<input checked="" type="checkbox"/>	特にありません。	

代表者 **伊藤大史**

2・代表者による全体評価・見直し指示	全体評価・コメント (環境経営システムの有効性、環境への取組の適切性等)		エコアクション活動が13年目に入り、社会的な流れであるSDGsを全従業員と共にキックオフしたがまだ活動が手探りのであるが、次年度はより持続可能な取り組みと適性を考え、第三者機関と情報を共有しながら社内環境を整備し、サステナビリティ体制を強化していき、外部へ情報の開示を積極的に推進していく。	
	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	変更ありません。
	2	環境目標・計画	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	変更ありません。
	3	環境活動計画・取組項目	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	SDGs活動を開始しました。
	4	環境に関する組織	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	変更ありません。
	5	その他のシステム要素	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	変更ありません。
	6	その他(外部への対応)	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	変更ありません。